

株式会社トラスト
(証券コード：3347)

2010年3月期決算説明会



目次



1. 2010年3月期決算概要

- (1) 決算サマリー
- (2) J-netレンタリース(株)の子会社化
- (3) 連結P/L
- (4) セグメント別損益
- (5) 連結B/S、連結C/F
- (6) (株)トラスト業績
- (7) (株)トラスト販売実績
- (8) J-netレンタリース(株)業績
- (9) J-netレンタリース(株)出店状況

2. 2011年3月期業績予想

- (1) 連結業績予想
- (2) (株)トラスト業績予想
- (3) J-netレンタリース(株)業績予想

3. 会社概要・沿革

2010年3月期-決算サマリー



・収益構造の改善

厳しい外部環境のなか、下期において行ったJ-netレンタリース株式会社の子会社化による事業収益の再構築、費用削減等により、**営業利益を確保。**

・BSの状況

レンタカー事業の追加により、リース資産・債務が増加し、**自己資本比率 33.4%**となった。

・期末に記念配当含め200円(年間配当300円)

円高の影響による減収を、レンタカー事業の**安定的な収益で補完。**



J-netレンタリース(株)の子会社化



会社概要	
名称	J-netレンタリース株式会社
所在地	名古屋市東区東桜一丁目5番7号
代表者名	代表取締役社長 山内 一郎
事業内容	レンタカー事業
設立	平成11年6月30日
資本金	60百万円
従業員数	303名（アルバイト等含む）
株式取得概要	
取得株数	940株
所有割合	50.9%
取得価額	272百万円
株式の取得日	平成21年10月1日

子会社化の効果

①国内事業の強化

トラスト：海外売上割合が90%超であり
為替、現地政治情勢の影響を受ける
不安定な収益構造。

J-net：国内レンタカー事業により、
安定的な収益構造。

→子会社化により
外部環境の変化に対応できる体制を確立。

②受託販売事業の強化

トラスト：安定的な仕入先の確保が課題。

J-net：レンタル終了車輛（年間約500台）の
より効率的な売却先の確保が課題。

→効率的な販売・仕入体制を確立し、
さらに収益性を向上。

2010年3月期-連結P/L



(百万円)

	2010年 3月期	売上比
売上高	5,108	100.0%
売上原価	3,446	67.5%
売上総利益	1,662	32.5%
販売管理費	1,254	24.5%
営業利益	408	8.0%
経常利益	435	8.5%
当期純利益	176	3.4%
1株当たり当期純利益	678.10円	—
1株当たり配当金	300円	—

POINTS

- ① 上期までの急激な円高により一時的に収益悪化、下期は販売価格の見直し及びJ-netレンタリース(株)の子会社化による効果等により、
売上総利益1,662百万円(売上総利益率 32.5%)。
- ② 広告宣伝費を中心に販売費を見直し、設備投資を
厳選・抑制したことで、**営業利益408百万円
(営業利益率 8.0%)。**

※ J-netレンタリース(株)連結対象期間：
平成21年10月1日～平成22年3月31日(6ヶ月)

2010年3月期-セグメント別損益



(百万円)

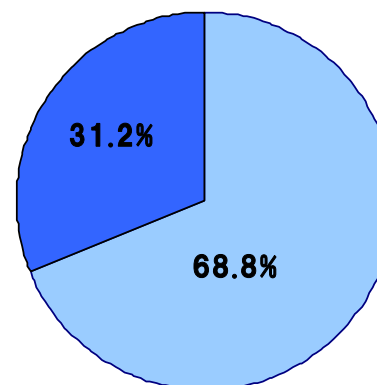
		2010年 3月期	構成比
売	中古車輸出	3,513	68.8%
	レンタカー	1,595	31.2%
	売上高合計	5,108	100.0%
営	中古車輸出	178	43.7%
	レンタカー	229	56.3%
	営業利益合計	408	100.0%
営	中古車輸出	5.1%	—
	レンタカー	14.4%	—
	営業利益率	8.0%	—

POINTS

高利益率のレンタカー事業を追加。

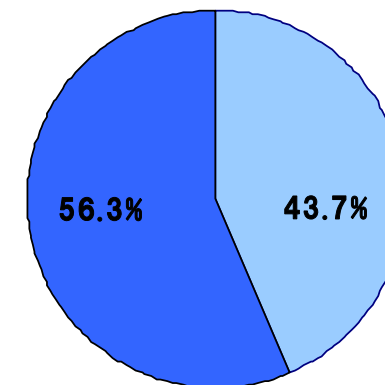
※ J-netレンタリース(株)連結対象期間：
平成21年10月1日～平成22年3月31日（6ヶ月）

売上高構成比



■ 中古車輸出 ■ レンタカー

営業利益構成比



■ 中古車輸出 ■ レンタカー

2010年3月期-連結B/S、連結C/F



(百万円)

	2010年 3月期	構成比
当座資産	1,319	13.5%
リース投資資産	1,999	20.5%
棚卸資産	452	4.6%
その他流動資産	460	4.7%
流動資産合計	4,230	43.3%
有形固定資産	4,877	49.9%
無形固定資産	203	2.1%
投資その他の資産	455	4.7%
固定資産合計	5,537	56.7%
資産合計	9,767	100.0%
流動負債	4,964	50.8%
固定負債	1,354	13.9%
負債合計	6,318	64.7%
純資産合計	3,448	35.3%

(百万円)

	2010年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	834
投資活動によるキャッシュ・フロー	56
財務活動によるキャッシュ・フロー	△616
現金及び現金同等物の増減額	266
現金及び現金同等物の期末残高	960

POINTS

営業活動によるキャッシュ・フローの主な内容

税金等調整前当期純利益	421百万円
減価償却費	353百万円

投資活動によるキャッシュ・フローの主な内容

貸付け	△1,238百万円
貸付金の回収	1,242百万円

財務活動によるキャッシュ・フローの主な内容

長期借入金の返済	240百万円
リース債務の返済	57百万円

フリーキャッシュ・フロー

前期(個別)	+38百万円
当期(連結)	+890百万円 大幅に増加。

2010年3月期-(株)トラスト業績

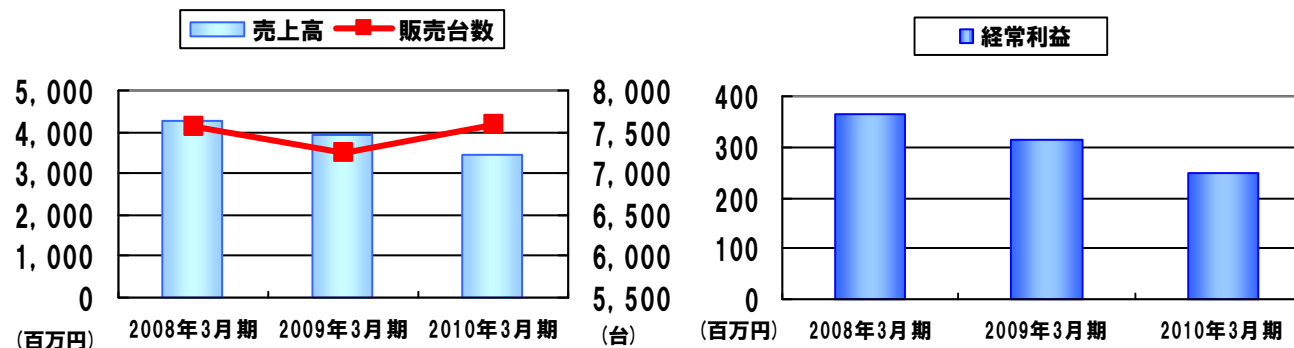


(百万円)

	2008年 3月期	売上比	2009年 3月期	売上比	前期比	2010年 3月期	売上比	前期比
売上高	4,278	100.0%	3,937	100.0%	92.0%	3,463	100.0%	88.0%
売上原価	3,165	74.0%	2,960	75.2%	93.5%	2,643	76.3%	89.3%
売上総利益	1,112	26.0%	977	24.8%	87.9%	820	23.7%	83.9%
販売管理費	758	17.7%	721	18.3%	95.1%	660	19.1%	91.5%
営業利益	353	8.3%	256	6.5%	72.5%	160	4.6%	62.5%
経常利益	365	8.5%	314	8.0%	86.0%	248	7.2%	79.0%
当期純利益	△81	—	113	2.9%	—	145	4.2%	128.3%
販売台数	7,574台	—	7,249台	—	95.7%	7,578台	—	104.5%
販売単価	564千円	—	543千円	—	96.3%	456千円	—	84.0%
平均為替レート	113.56円	—	101.93円	—	89.8%	93.04円	—	91.2%

POINTS

- ①国内中古車業者との関係強化。
→トラック・特殊車輛等の
ラインアップ拡充。
- ②WEBサイトのリニューアル。
(自動見積・会員登録機能の追加)
→顧客の囲い込み、効率的な
マーケティングを実現。
- ③金融危機以来の
販売台数の落ち込みが回復。
- ④金融危機以来、現地通貨安となり
低価格車輛のニーズが高まり、
販売単価下落。
- ⑤円高の影響により販売単価下落。



2010年3月期-(株)トラスト販売実績



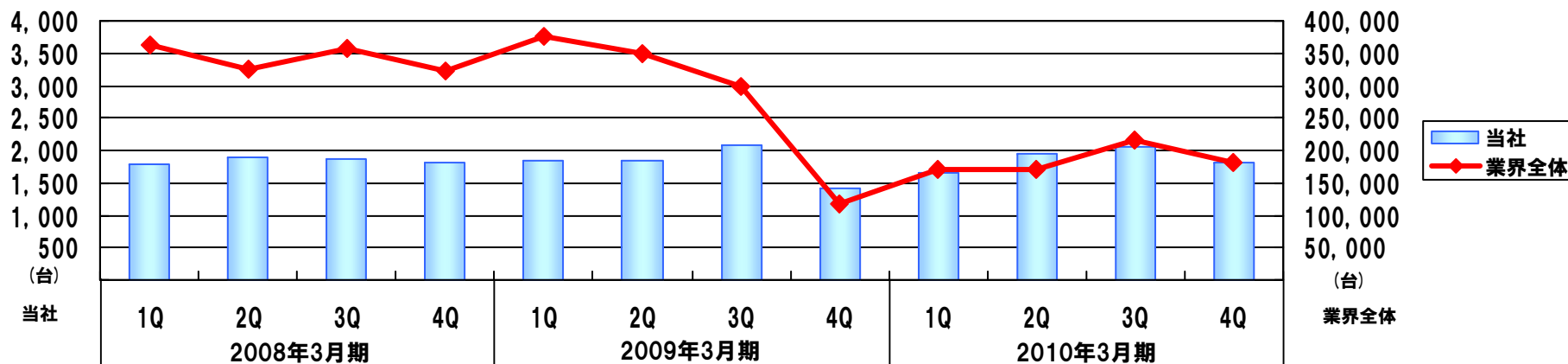
(百万円)

地域	2008年3月期		2009年3月期			2010年3月期		
	台数	金額	台数	金額	台数 前期比	台数	金額	台数 前期比
アフリカ	4,831台	2,782	4,795台	2,723	99.3%	4,591台	2,125	95.7%
北中南米	1,153台	580	1,065台	529	92.4%	732台	328	68.7%
オセアニア	918台	680	670台	400	73.0%	1,012台	514	151.0%
ヨーロッパ	431台	160	505台	168	117.2%	939台	218	185.9%
アジア	25台	21	127台	84	508.0%	192台	225	151.2%
国内	216台	51	87台	31	40.3%	112台	50	128.7%
合計	7,574台	4,278	7,249台	3,937	95.7%	7,578台	3,463	104.5%

POINTS

- ① 特定の地域における輸入規制や、景気悪化の影響により業界全体では輸出台数が約35%減少し、廃業が相次ぐ。
→当社は100カ国以上に輸出し、
一国の規制変更及び経済環境に影響されにくい販売体制を確立。
- ② 全地域で需要復調傾向。

中古車輸出台数（日本中古車輸出業共同組合発表）



2010年3月期-J-netレンタリース(株)業績



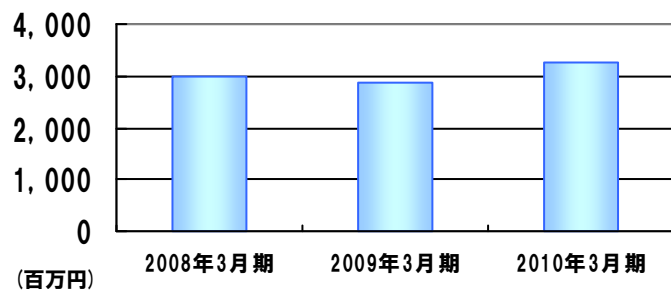
(百万円)

	2008年 3月期	売上比	2009年 3月期	売上比	前期比	2010年 3月期	売上比	前期比
売上高	2,976	100.0%	2,867	100.0%	96.3%	3,262	100.0%	113.8%
売上原価	1,700	57.1%	1,562	54.5%	91.9%	1,679	51.5%	107.5%
売上総利益	1,276	42.9%	1,305	45.5%	102.3%	1,583	48.5%	121.3%
販売管理費	906	30.4%	1,115	38.9%	123.1%	1,165	35.7%	104.5%
営業利益	370	12.4%	190	6.6%	51.4%	417	12.8%	219.5%
経常利益	360	12.1%	166	5.8%	46.1%	385	11.8%	231.9%
当期純利益	223	7.5%	86	3.0%	38.6%	220	6.7%	255.8%

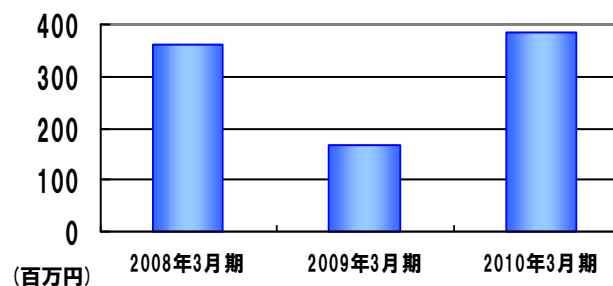
POINTS

- ① 高速道路休日割引及び降雪量の増加等により業界全体で売上増加。
- ② 自動車ディーラーとの関係強化及びリコールの増加。
→ 代車利用のレンタル売上増加。
- ③ 新規出店（直営店3、FC店5）。
→ 稼働台数増加。
- ④ 営業利益・経常利益については、過去最高益。

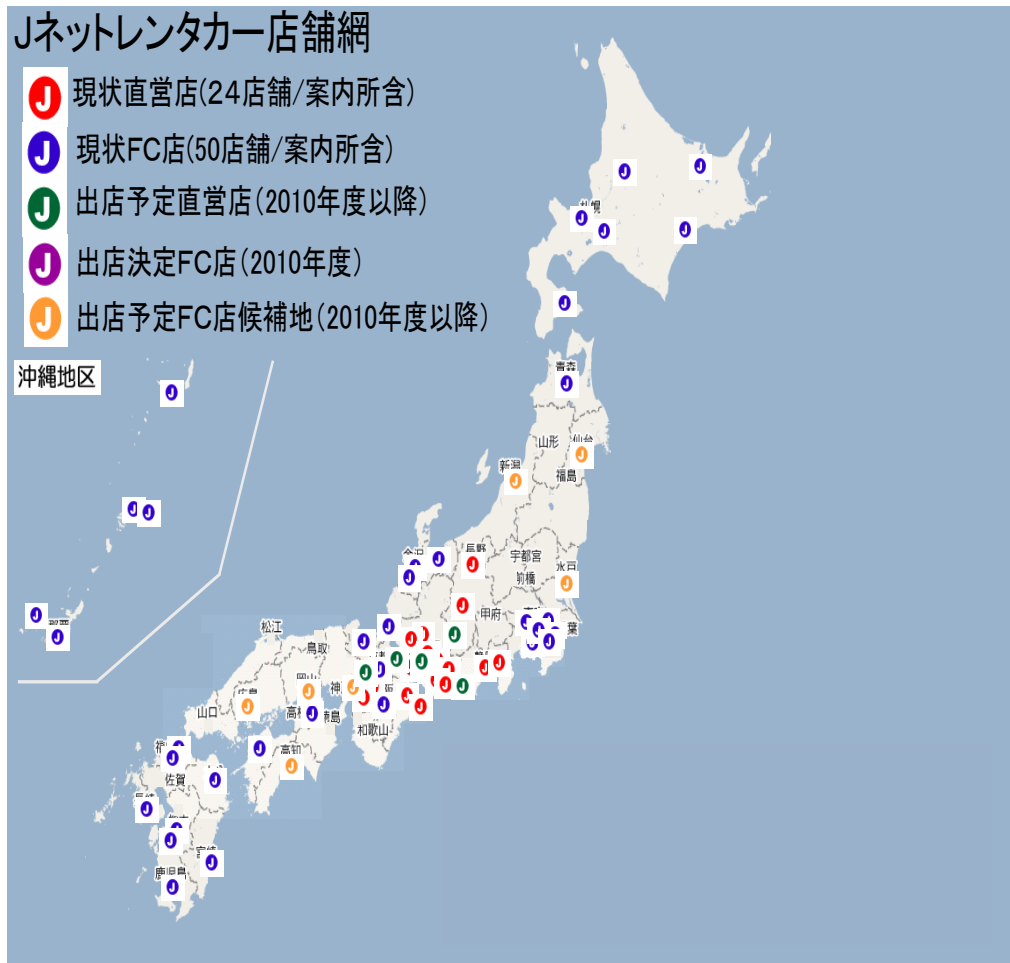
□ 売上高



□ 経常利益

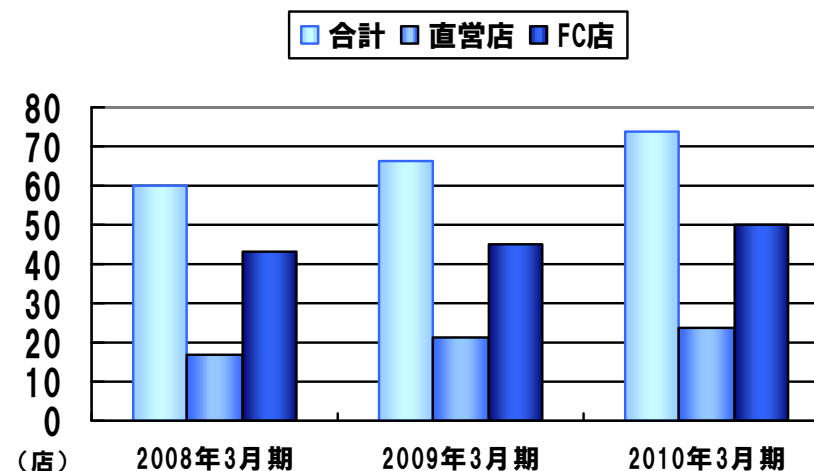


2010年3月期-J-netレンタリース(株) 出店状況



(店)

	2008年 3月期末	2009年 3月期末	前期 比	2010年 3月期末	前期 比
直営店舗数 (案内所含む)	17	21	+4	24	+3
FC店舗数 (案内所含む)	43	45	+2	50	+5
店舗数合計	60	66	+6	74	+8



2011年3月期-連結業績予想



(百万円)

	2010年 3月期実績	売上比	2011年 3月期予想	売上比	前期比
売上高	5,108	100.0%	7,163	100.0%	140.2%
営業利益	408	8.0%	688	9.6%	168.6%
経常利益	435	8.5%	646	9.0%	148.5%
当期純利益	176	3.4%	247	3.4%	140.3%
1株当たり 当期純利益	678.10円	—	956.90円	—	—
1株当たり 配当金	300円	—	200円	—	—

POINTS

2010年3月期J-netレンタリース(株)連結対象期間：平成21年10月1日～平成22年3月31日(6ヶ月)

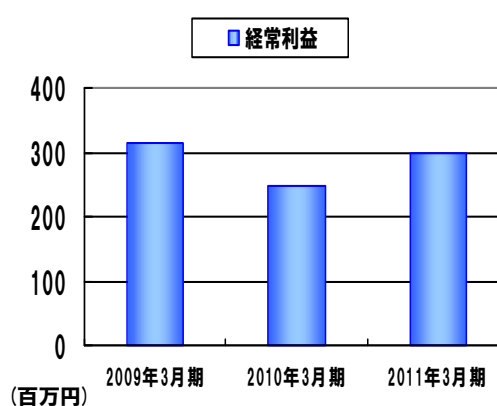
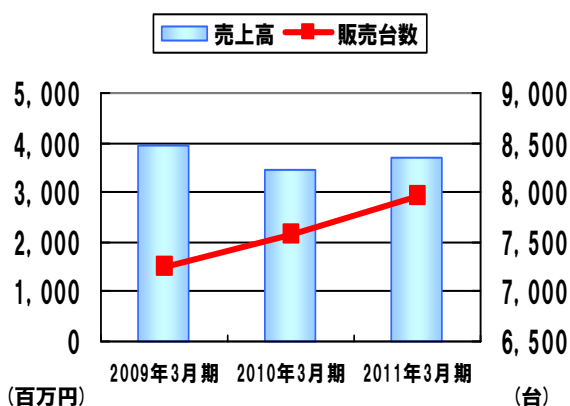
2011年3月期J-netレンタリース(株)連結対象期間：平成22年4月1日～平成23年3月31日(12ヶ月)

2011年3月期-(株)トラスト業績予想



(百万円)

	2009年3月 期実績	売上比	2010年 3月期実績	売上比	前期比	2011年 3月期予想	売上比	前期比
売上高	3,937	100.0%	3,463	100.0%	88.0%	3,683	100.0%	106.3%
営業利益	256	6.5%	160	4.6%	62.5%	240	6.5%	150.0%
経常利益	314	8.0%	248	7.2%	79.0%	298	8.1%	120.2%
当期純利益	113	2.9%	145	4.2%	128.3%	182	4.9%	125.5%
1株当たり 当期純利益	419.82円	—	557.72円	—	—	706.45円	—	—
販売台数	7,249台	—	7,578台	—	104.5%	7,965台	—	105.1%



POINTS

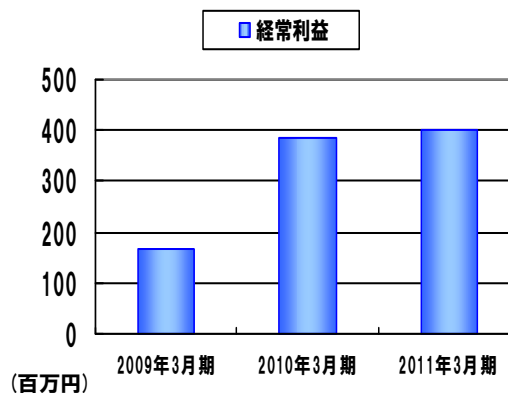
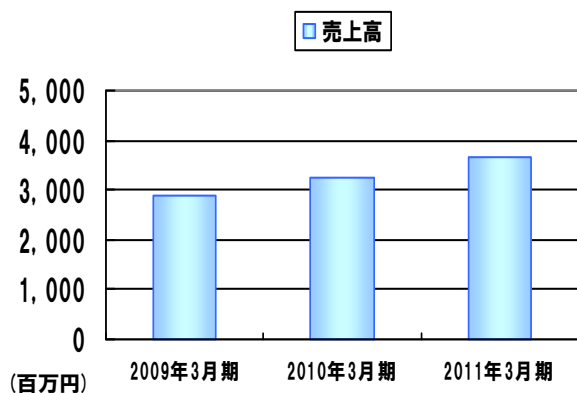
- ①WEBサイトでの会員登録機能による多角的な顧客情報を活かし、より**戦略的なマーケティングを実施**。
- ②部品販売の強化及び現地修理工場との提携等により、**カスタマーサービスを向上**。

2011年3月期-J-netレンタリース(株)業績予想



(百万円)

	2009年3月 期実績	売上比	2010年 3月期実績	売上比	前期比	2011年 3月期予想	売上比	前期比
売上高	2,867	100.0%	3,262	100.0%	113.8%	3,656	100.0%	112.1%
営業利益	190	6.6%	417	12.8%	219.5%	454	12.4%	108.9%
経常利益	166	5.8%	385	11.8%	231.9%	400	10.9%	103.9%
当期純利益	86	3.0%	220	6.7%	255.8%	232	6.3%	105.5%



POINTS

- ①WEBサイトのモバイルサイトへの対応、
車両空き情報の検索機能の追加等により
カスタマーサービスを向上。
- ② 直営店の出店及びリニューアル、
空白地域へのFC店の出店を強化。

会社概要・沿革



会社概要

会社名	株式会社トラスト	
英訳名	Trust Company Limited	
役員	代表取締役社長	伊藤 誠英
	取締役営業部長	横井 大樹郎
	取締役管理部長	伊藤 和繁
	常勤監査役	工藤 吉之助
	社外監査役	柴田 和範
	社外監査役	鹿倉 祐一
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦3丁目10番32号	
従業員	44名	(2010年3月31日現在)
資本金	1,349百万円	(2010年3月31日現在)

沿革

1988年12月	兵庫県尼崎市道意町において、株式会社トラストを資本金10百万円にて設立、中古自動車の輸出を開始。
1990年12月	名古屋市中区錦3丁目2番26号に本社を移転。
1996年08月	ウェブサイトによる中古自動車の輸出販売を開始。
1996年09月	中古自動車の在庫管理及び整備の効率化を図るため、名古屋港にストックヤードを新設。
1999年03月	販売台数の拡大に伴い、名古屋港に1,200台まで収容できるストックヤードを拡張。
2003年03月	株式会社ホンダベルノ東海(現・VTホールディングス株式会社)の子会社として、新体制で営業開始。
2003年08月	名古屋市中区錦3丁目10番32号に本社を移転。
2003年08月	販売台数の拡大に伴い、名古屋港に2,000台まで収容できるストックヤードを増設。
2004年02月	横浜港からの輸出を開始。
2004年11月	東京証券取引所マザーズ市場へ上場。
2005年11月	パナマ共和国に船舶保有を目的とした100%出資子会社AMANA SHIPHOLDING S. A. を設立。
2005年12月	ザンビア共和国ルサカ市に支店を開設。
2006年06月	ザンビア共和国ルサカ市に@ショップ1号店を開店。
2006年08月	米国に100%出資子会社TRUST AMERICAS INCORPORATEDを設立。
2007年03月	愛知県弥富市にストックヤード用地(約42,300㎡)を取得。
2009年01月	AMANA SHIPHOLDING S. A. を清算。
2009年10月	J-net レンタリース株式会社の株式を取得(連結子会社化)。

この資料の内容には、当社及びJ-netレンタリース(株)の計画、予想、戦略などに関する将来の見通しを含んでおります。
見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社及びJ-netレンタリース(株)が判断したものであります。
実際の業績は、さまざまな要因によりこれらの見通しは異なる可能性があります。

お問合せ先

情報開示担当者： 取締役管理部長 伊藤 和繁
I R 担当 吉田 智哉

I R サ イ ト : www.trust-ltd.co.jp

顧 客 サ イ ト : www.japanesevehicles.com

T E L : 052-219-9058

F A X : 052-219-9028

E - M A I L : ir@japanesevehicles.com